

### 第3学年 国語科学習指導案

- 1 単元名 クラスの「生き物ブック」を作ろう
- 2 研究との関わり
  - ・調べたことや経験したことを書く活動につなげる。(生活の場面)
  - ・本単元の学習に他教科で行っている比較や分類という情報を整理する方法をつなげる。(教科等横断的)
- 3 本時の学習指導
  - (1) 目標
 

調べたことを整理するとともに伝える目的や相手を意識することで、書く内容を選ぶことができる。  
(思考力、判断力、表現力等)
  - (2) 展開 (4/7時間)

学習活動	学習内容	○指導上の留意点 ※評価 ☆教科等横断 ★生活の場面
1 見通しをもつ。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     今回の国語の学習のゴールは何ですか？                      今回の学習が何につながりますか？                 </div>	○本単元の学習計画や単元のゴールを確認することで、本時の課題を明らかにし、見通しをもって学習に取り組めるようにする。 ★本単元の学習が調べたことや経験したことを報告する文章を書くことにつながることを確認する。
2 学習課題をつかむ。		○前時までに調べてきた生き物の情報カードをグループで確認させ、どのような情報を収集してきたのかを明らかにする。情報カードの内容を全て書く必要があるのか考えさせ、本時の課題につなげる。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>課題</b> 生き物ブックに何を書く？                 </div>		
3 学習課題を解決する。	○情報を比較、分類する方法 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                         これまでに学習したように情報をわかりやすくまとめてみましょう。                     </div> ○書くことにおける目的意識、相手意識の明確化 ○書く内容の選び方	☆これまで他教科等で学習してきた情報を比較、分類する方法を活用し、同じテーマのグループで、調べてきた情報を整理する。 ○本単元の学習のゴールがクラスメイトに生き物を紹介する文章を書くことであることを確認し、書く目的、相手を意識できるようにする。 ○書く目的や相手を意識することで、生き物ブックにどの生き物を書くのか選べるようにする。選んだ生き物を組み立て表に付箋で貼らせる。
(1) 調べた生き物についての情報を整理する。		※整理した情報から書く目的や相手を意識して、書く内容を選んでいる。(思考・判断・表現) 【観察・組み立てメモ・振り返りカード】
(2) 生き物ブックを書く目的、相手を明確にする。		
(3) 生き物ブックに何を書くか選ぶ。		
(4) なぜ、その生き物を選んだのかペアで交流する。	○生き物ブックに選んだ生き物について、ペアで交流することで、なぜその生き物を選んだのか理由が明確になるようにする。 ★本時の学習が生活の中でどのように生かせるのか振り返らせる。	
4 振り返りをする。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                         この時間の学習で生活に生かせることを振り返りに書いてみましょう。                     </div>	

#### 4 板書計画

振り返り	モデル文の組み立て表	教科書のモデル文	相手	目的	課題	生き物ブックを作ろう④
------	------------	----------	----	----	----	-------------